



学校だより

令和4年10月3日
北区立稲田小学校
校長 吉田 友信

令和4年度上半期を終えて

校長 吉田 友信

朝、全校児童を挨拶で迎えるために校門で立っていると、金木犀（キンモクセイ）の甘く爽やかな香りが漂い始めました。ふと空を見上げたときに目に入ってくる空の濃い青色と相まって、秋の訪れを感じずにはいられない季節となりました。

また、4月1日から始まった令和4年度も9月30日までの上半期を終え、10月1日から折り返しとなる下半期が始まりました。これを機に、本校前半の教育活動を振り返り、成果と課題が様々にあることが分かりました。

成果としては、次々と起こる突発的な出来事に対し、保護者・PTA・地域の皆様に惜しみないご協力をいただきながら、教職員が「チーム一枚岩『稲田小』」の一員として自覚した、組織としてできる最大限のパフォーマンスを発揮することができていることです。

課題としては、本校の教員定数から2名欠員のまま9月1日に突入しましたが、どれだけ努力しても、その状態は何ら改善できないまま、1ヶ月が過ぎてしまっていることです。

この教員が定数に満たない状況は、本校に限ったことではないようですが、教職員一人一人への心身への過負担は確実に蓄積しており、教職員の健康維持が厳しい状況にあります。

この厳しい状況とは逆に、私が本校勤務5年目を迎えている今、着任当時から働き掛けてきたことが、徐々に児童の望ましい姿として形となって現れ始めていることもあります。学校だより11月号でまとめたいと考えています。次号をお楽しみにお待ちしております。

引き続き、保護者・地域の皆様の惜しみないご協力をよろしくお願いいたします。

今月の目標

生活指導：学校をきれいにしましょう。
給食指導：じょうぶな体をつくりましょう。
保健指導：目を大切にしましょう。



稲田小
ハートフル
キャラクター
「イナミー」